

◆半紙一行たて書きに臨書して下さい。出品料440円

1、字句「致雨」

2、形式「半紙タテ使用。中央に「致雨」と臨書し、左余白に「○○臨」と調和を工夫して書き入れる。

3、概観「小草千字文」の特長を見てみたい。

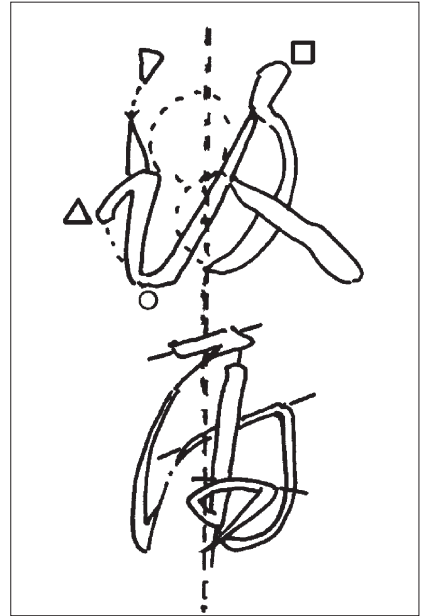
△傾く縦画▽

縦画は、本来真っ直ぐに書くことが普通だと思われるが、この「千字文」にはなぜか傾いた縦画が数多く出てきます。前号の「騰」の偏の縦画しかり、今月の「雨」の収画も顕著に見られます。他にも「脩」の偏、「信」の偏、「接」の偏等に見られます。ここに一字だけをとりだしてみると気になる存在ですが、本文中の前後関係をあわせて見ると、うまく関係しあっているのがわかります。

4、各字のポイント

致 二画目を一画目の点から離し、△では前画からの意連を受けて下から入筆し、○では右へずらし、斜画は背勢となり、右上に広い余白を取る。□でも筆の面を変えている。

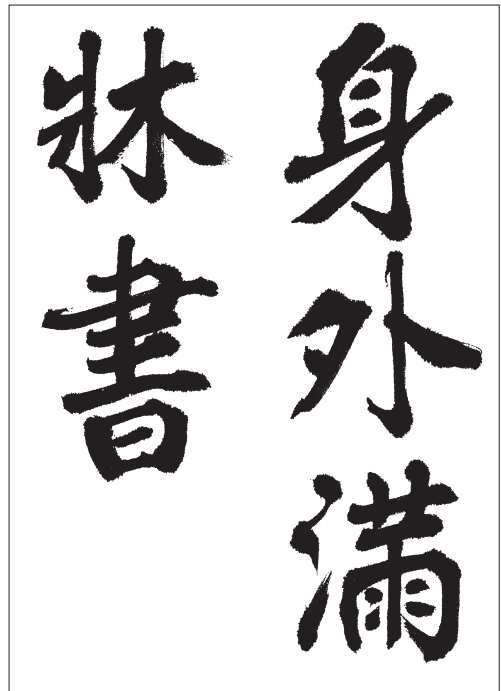
雨 一画目は中央より左に。二画目から三画目は筆を離しているが、あまり意識すると不自然になる。繋がってもよいぐらいの気持ちで、収画の縦画は強く右に傾斜しているが、一画目の位置とでバランスさせている。



草書千字文・唐 懷素

半紙課題(予告)

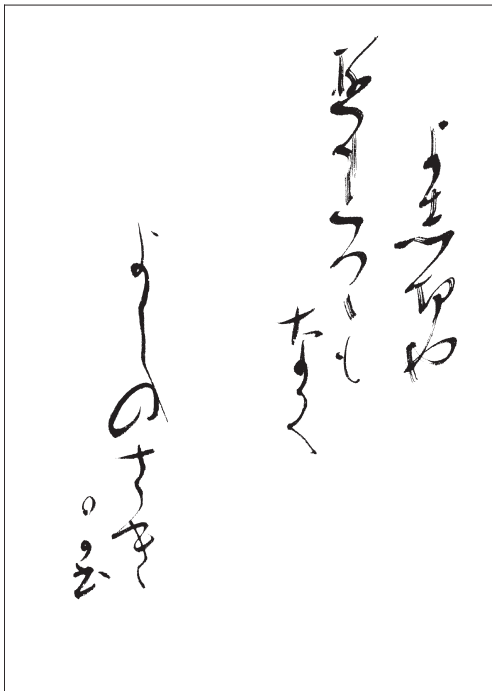
(六月二十二日締切)



平岡華雪先生書 身外満林の書(杜甫)

訳：室内は蔵書に満ちている。

平岡華雪先生書 よしきりやゆれつつもなくよしの先(秋桜子)



研究部課題

(五月二十二日締切)

(課題)

躍

▽注意

- (1) 半紙タテ・ヨコ自由。
- (2) 書体自由。
- (3) 落款は「寿平書」と書き入れること。

雅印は無用。(出品者の本名又は雅号を入れた作品は失格)

▽出品要項

- (1) 資格—推薦、準推薦、推薦合格者
(漢字・随意・かなのいずれかで推薦格以上であればよい。同人、準同人も歓迎)
- (2) 締切—五月二十二日必着
- (3) 発表—書誌七月号誌上
- (4) 出品料—九四〇円同封
- (5) 出品方法

のりしろ	
研究部	
5月22日締切	
フリガナ (姓名(号))	(支部名)
10センチ	5センチ

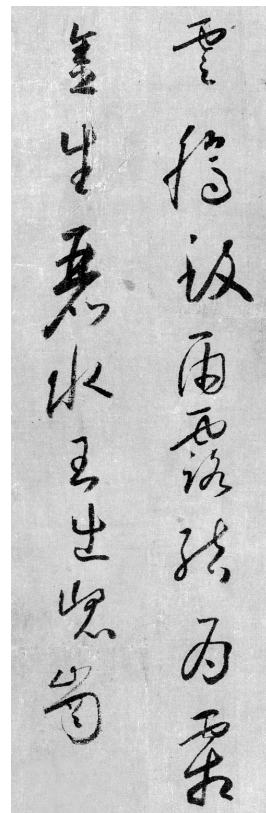
ア、出品は一人一点とする。
イ、私製の出品票(タテ10センチ×ヨコ5センチ)を作品の左下にぶら下げて貼付する。

※出品票は必ず楷書で正しく、ハッキリと記入すること。

※名簿作成の都合上、姓名(号)にはフリガナをつけて下さい。

※バーコード券は不要。

草書千字文



条幅随意部として

雲騰致雨 露結為霜 金生麗水 玉出崑崗
雲は騰^{のぼ}りて雨を致^{いた}し、露は結^{むす}んで霜と為^なる。金は麗^{れい}水に生^いじ、玉は崑^{こん}崗に出^いづ。

※随意部参考(半紙・条幅)としてもご活用下さい。抜粋可。

随意部半紙は無料。随意部条幅は一枚目無料、二枚目から五四〇円。

一字書(五月二十二日締切)

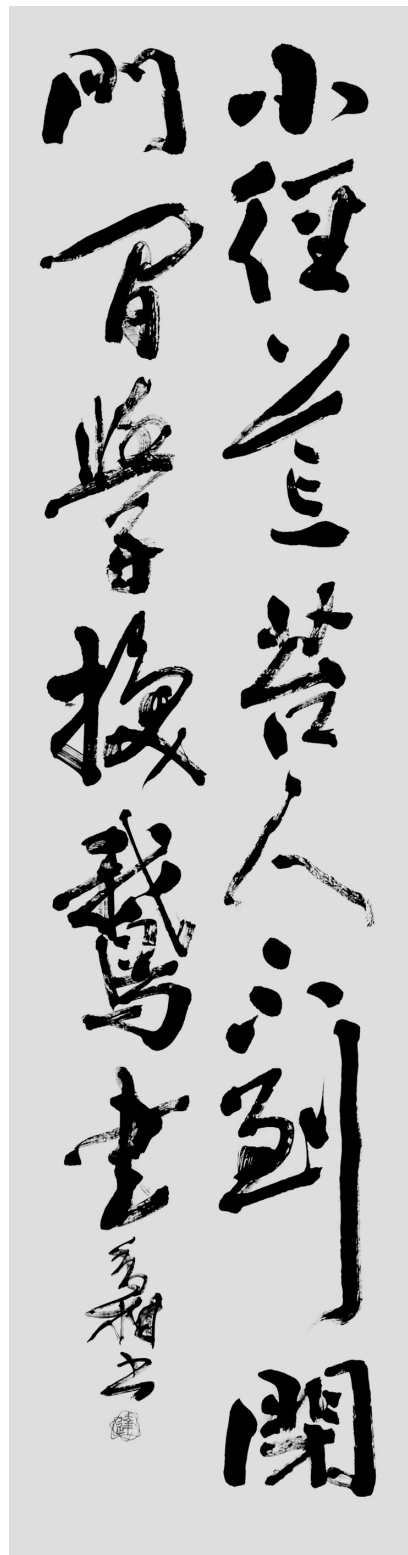
課題

黄

- (1) 書体自由
- (2) 半紙タテ ※ヨコは中止
- (3) 落款は余白に調和を工夫し書き入れる
- (4) 出品料 四四〇円
- (5) バーコード券貼付 太枠内の臨昇の隣の空欄に一字と記入 段級は無記入

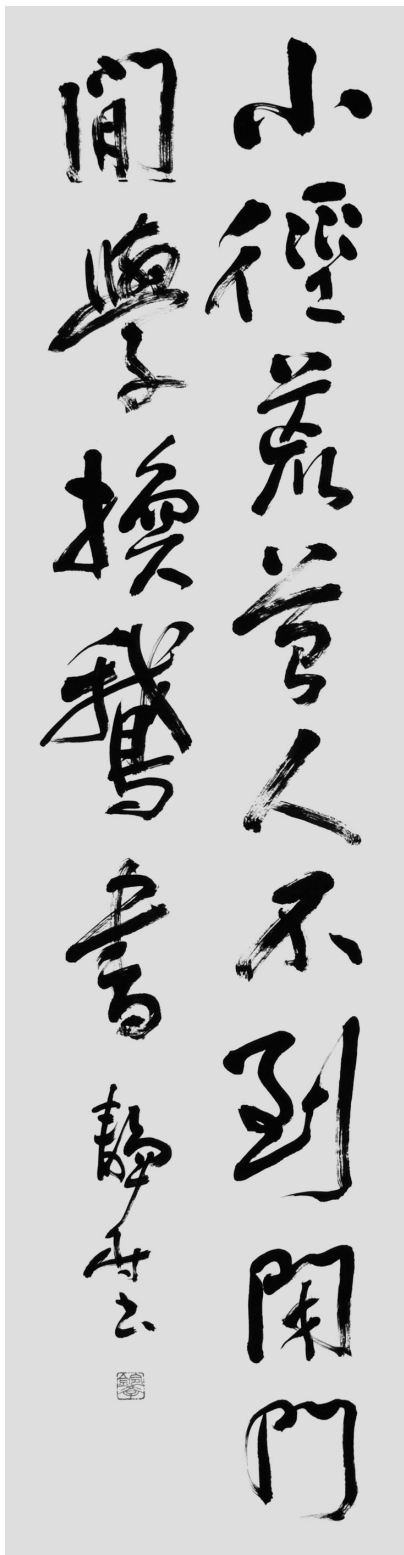
A
高橋香樹会長書

小徑荒苔人不到 閉門間學換鵞書(黄庚)
小徑の荒苔人^{かんが}到らず。門を閉じて間に学ぶ換鵞の書。



B
鈴木静村先生書

今回の課題は、草冠二字続き、門構え三字続きというものですが、その上半は画数の少ない文字で、後半は画数が多い文字と、仲々構成が難しいと思います。そこで、一行目八字詰と同時に「到」の終画を長く伸ばすことと、二行目は草書を多用し、画数をへらすことで、一行目とのバランスをとりました。墨継ぎは「不」と「換」。



小 つづけを入れ動きを。徑 旁をにぎやかに。荒苔人 どこか連綿を入れては。閉 門構えの三連続、みなさんそれぞれの打開に期待。學 頭デッサンで安定。換 旁の書き方各様、字典で。鵞 繁画ながら書きやすい。書 このような筆順も。

訳：荒れた苔の小道に人は来ない。門を閉じてのんびり王羲之の書を習おう。

予告 (六月二十二日締切)

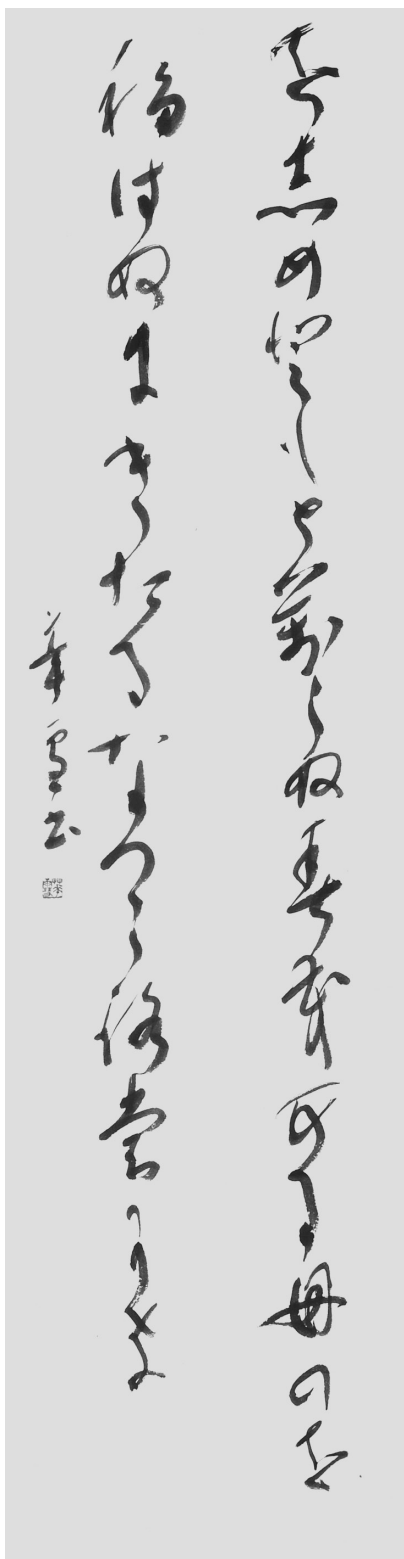
塔鈴自觸微風語 灘石長磨細浪圓 (釈明本)

- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条漢を○で囲み(1)と記入する。)
 - ・二枚目からの出品 (バーコード券の条漢を○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

A

平岡華雪先生書

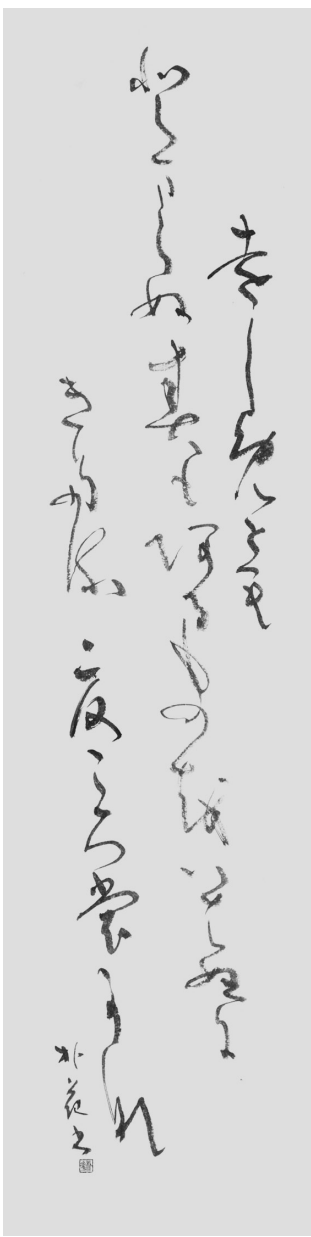
をしめどもとまらぬ春もあるものをいはいはぬにきたる夏衣かな (新古今和歌集 素性法師)
を志め登もと萬らぬ春茂ある母のを移はぬルきたるなつこ路裳可奈



B

向山朴花先生書

遠し免と毛登方らぬ春も阿るもの越い者怒ルき多流夏ころ裳可那



方 び 学

惜しんでも立ち止まらずに去ってゆく春もあるものを、言わなくても夏衣を着る季節がやって来たことだ、との歌意。因みに、「きたる」は「着る」と「来る」の掛詞になっています。半折和歌一首は一般的に二行書ですが、行間に変化をつけ作品効果を出しました。紙面の布置とは散らし方のことで、毎回、歌の時代と内容や字面により、迷い工夫し試行錯誤を重ねます。三行の場合、文字同士が邪魔し合わないよう、常に右行の文字群のあり様に配慮します。基本的には、原歌に添う文字を用いて言葉の持つ意味を大切にしますが、漢字を仮名或いは変体仮名に替えて、字面を円滑な流れにします。加えて、「余白」が良い景色を生むことにも繋がります。こうした工夫は、作品を創る時、各々が取り組んでほしいと思います。

予告

(六月二十二日締切)

山の香をかなしきかなと思ふにも逢けき國に吾はるるなり (斎藤茂吉)

素性法師の人と歌

素性法師は平安時代前期から中期にかけての歌人、僧侶。桓武天皇の曾孫。遍照の子。宇多天皇時代に最も活躍し、三十六歌仙の一人でもある。古今集で初入集、古今集の撰者とは親交があった。

歌風は、軽妙洒脱な中にも優美さがあり、有名な「見渡せば柳桜をこきまぜて…」など、静止的、絵画的な、美しい歌もある。

- ◆注意 ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条かを○で囲み(1)と記入する。)
- ・二枚目からの出品 (バーコード券の条かを○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

条 幅 部 随 意 参 考

小暮 崧華 先生 書

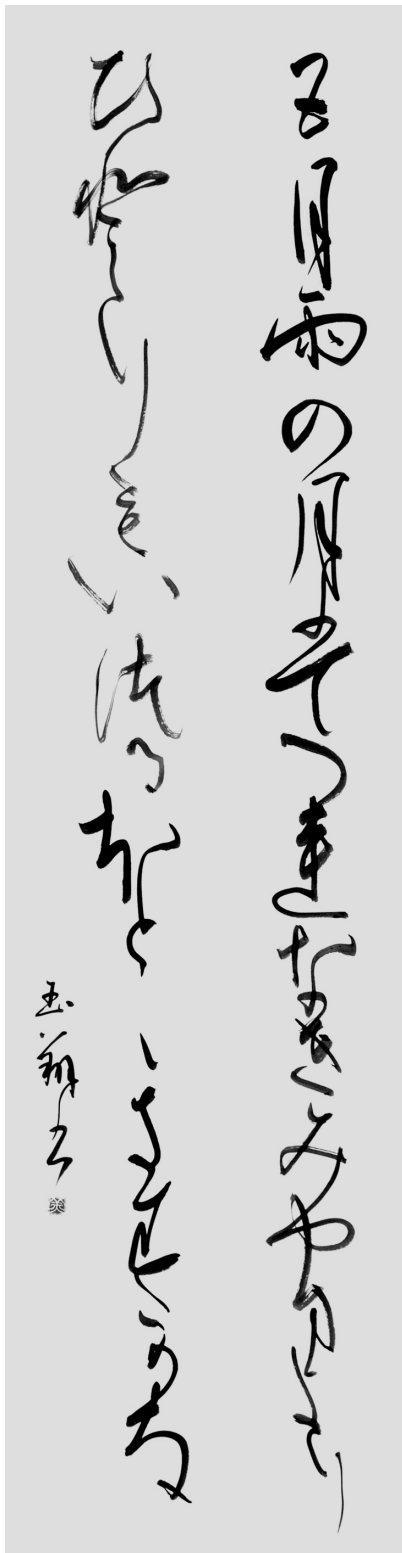
雲近紫臺龍虎氣 春回青海鳳麟遊 (楊維禎)
くも しだい ちか りようこ き はる せいかい かい ほうりんあそ
 雲は紫台に近く 竜虎の気、春は青海に回り 鳳麟遊ぶ。



訳：雲は紫台に接近して竜虎の気があり、春は青海に來りて鳳凰や麒麟が戯れている。

福田 玉翔 先生 書

五月雨の月はつれなきみ山よりひとりもいづる 郭公かな (新古今和歌集 藤原定家)
さみだれ
 五月雨の月はつれなきみ山よりひとりもいづる 郭公かな (新古今和歌集 藤原定家)
 五月雨の月盤つ連なきみや万よりひ登り毛い徒る本と、支春可奈

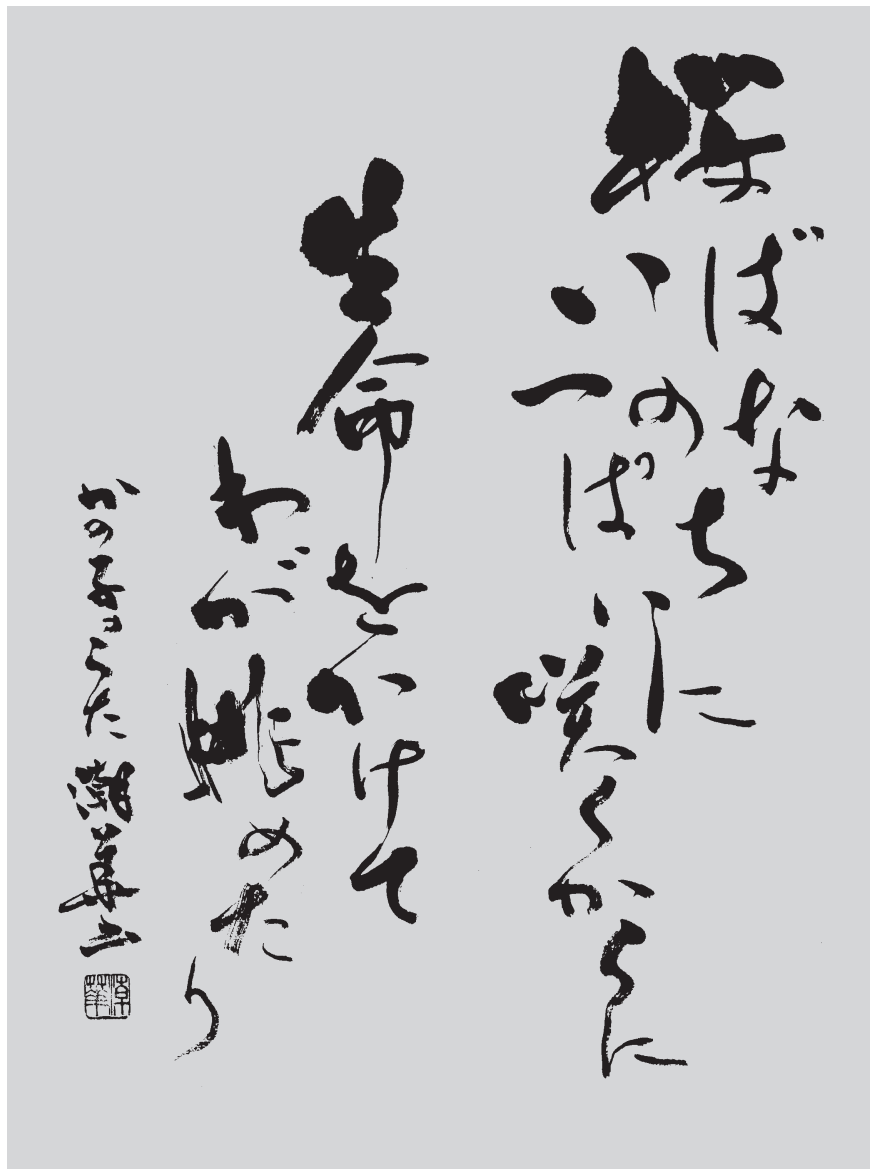


- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条随を○で囲み(1)と記入する。)
 - ・二枚目からの出品 (バーコード券の条随を○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

水貝潮華先生書

桜ばないのち一ぱいに咲くからに
生命をかけてわが眺めたり

(岡本かの子)



今回も紙面いっぱい表現です。大きめの文字で書いたことで窮屈さを感じないようにするために、墨量を多めに入れ、メリハリをつけ、単調さを打ち破ることに苦心した作となりました。また、中央部に空白を設け、二つの塊とすることにより、読み易くし、「生命をかけて」がポイントとなるようにしてみました。
漢字かな交じりの書の良さの一つとして、「観る側に読ませる」ことは、とても大切なことです。

岡本かの子(一八八九〜一九三九)
歌人。東京青山生まれ。漫画家岡本一平の妻、長男岡本太郎。新詩社同人、「スバル」「青鞥」などで歌作を発表。宗教評論家・小説家としても著名。歌集に「かろきねたみ」「愛のなやみ」、小説に「老妓抄」など、耽美主義的・浪漫主義的作風。

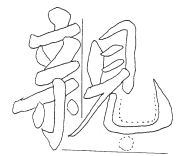
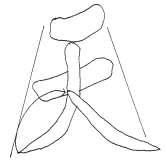
◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。出品料550円。

①バーコード券右空欄に漢かと記入 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

平岡華雪先生書

天道は親無し(老子)

訳…天道には不公平がなく、常に善人の味方である。

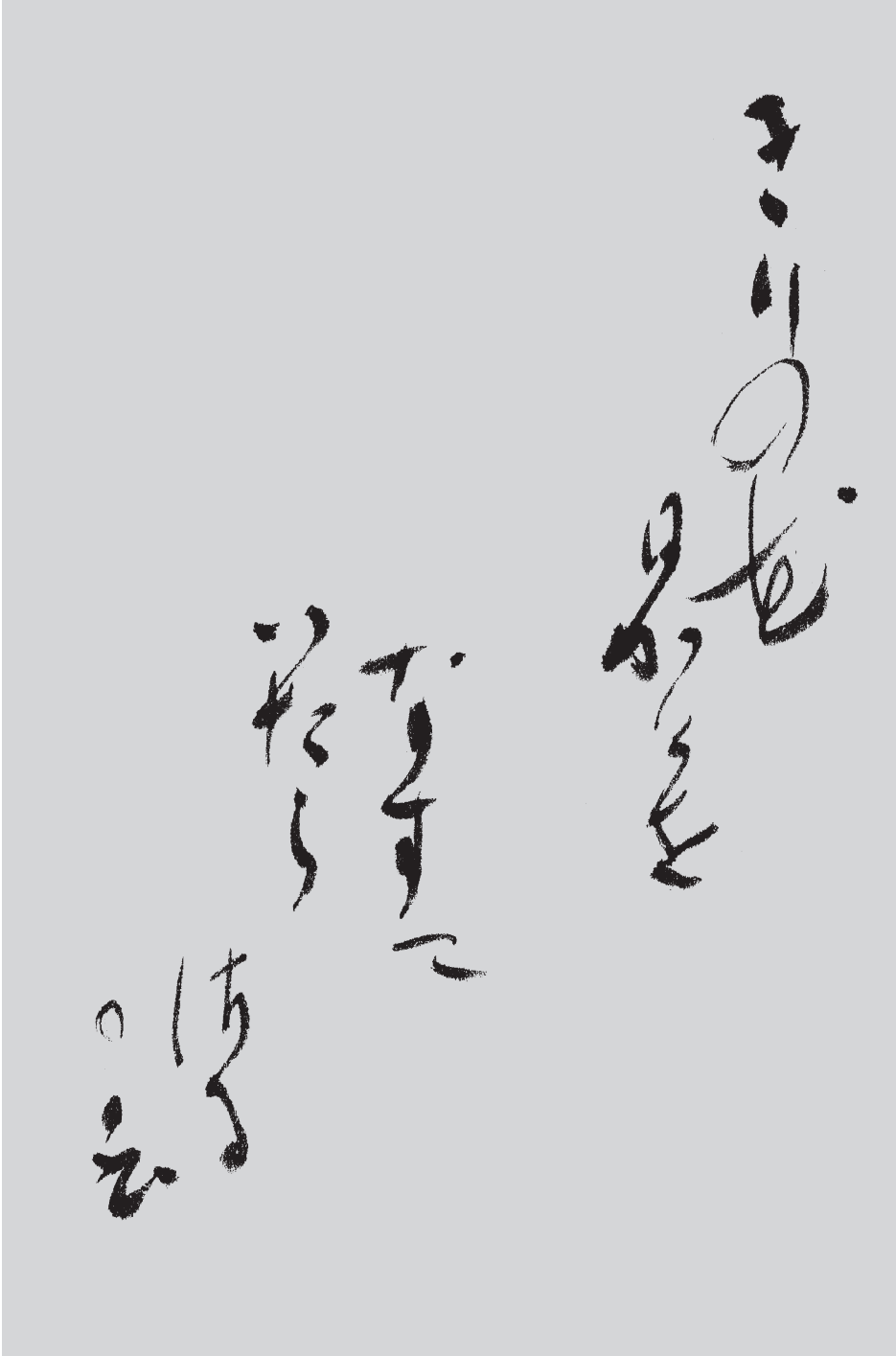


◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は460円。

- ①漢字部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

平岡華雪先生書

桐の花日かげをなすに至らざる(虚子)
きりの花日か介^けをなす^に二^にいた^ら佐^さる



〈左群が勝負どころ〉

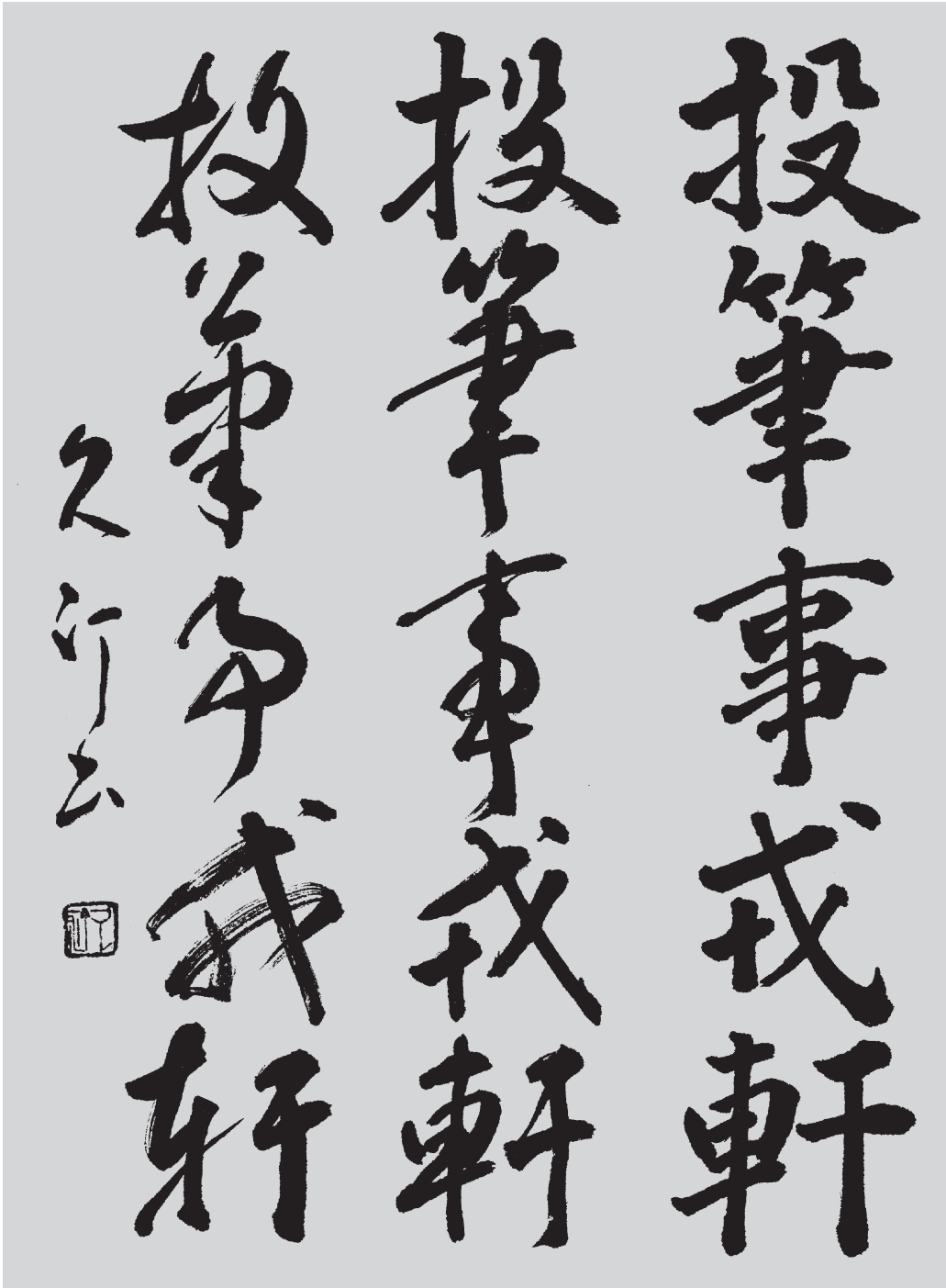
漢字二字、変体かな三字。かな文字主体の構成課題といえる。特に左群はかなのみ、このバラつきを流石華雪流独自の手法で収め切っている。段差だけではない。微妙な行間(三、四行)と末字二字の添え、問題はこれに「落款」をどう入れるか。ここが一つの勝負どころか。

◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は460円。

①かな部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

笹崎久汀先生書

投筆事戎軒（魏徵）
筆を投じて戎軒を事とす



訳：学問や文章の仕事を捨て、戦争に出ること。

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円。

随 意 部 参 考

町田煌月先生書

舒逸（王導）



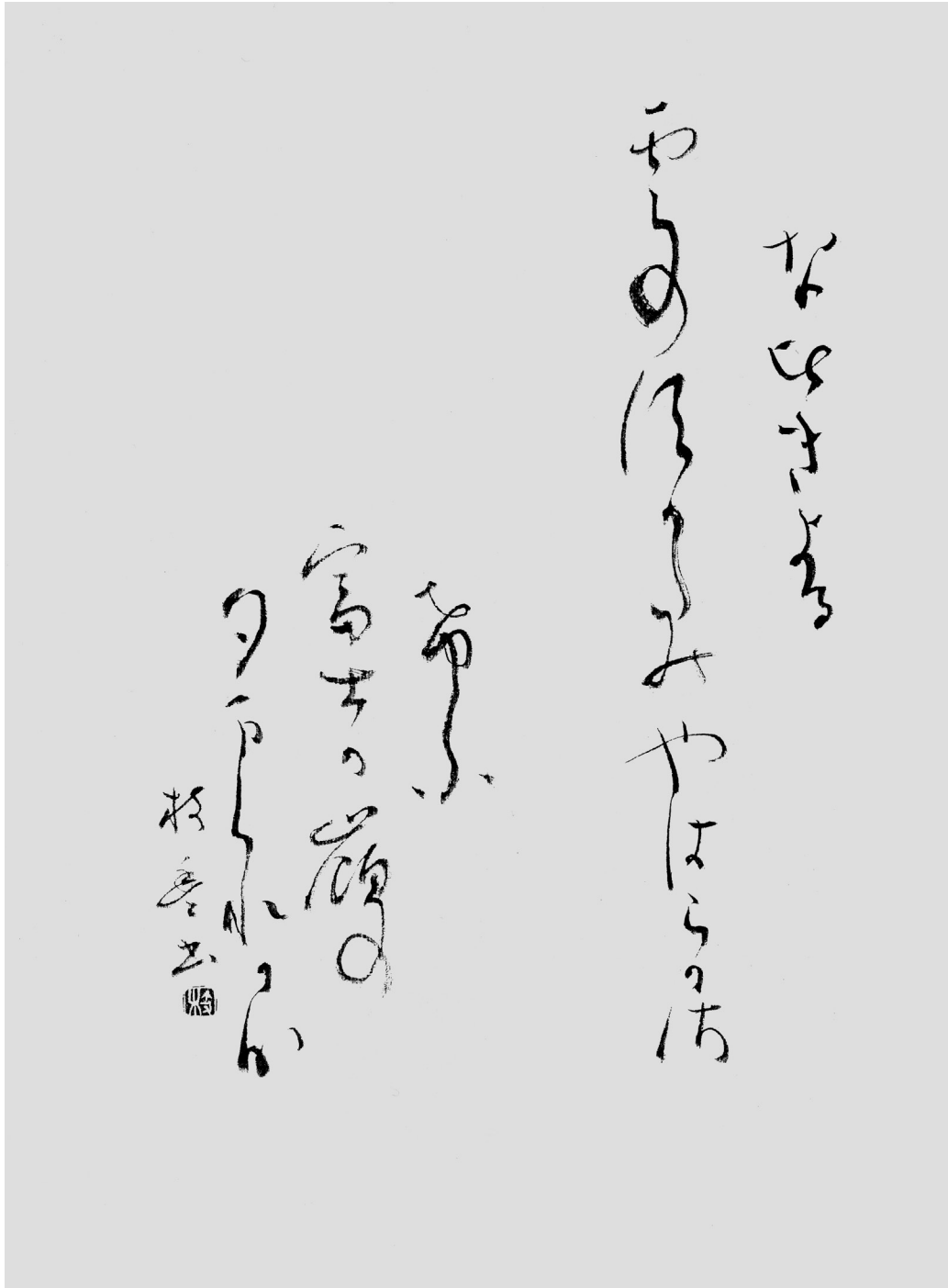
訳：やすらかなこと。

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円

随 意 部 参 考

鈴木枝豊先生書

なびき寄る雲のすがたのやはらかさけふ富士が嶺の夕まぐれかな
（若山牧水）
なびきよる雲の須可多能やはら可佐希ふ富士可嶺の夕万久れ可那



1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円

赤木典子先生書

川上香蓉先生書

課題2 (初段階以下)

課題1 (初段階以上)

正教授 創作部門 (自運作品、自由形式、硬筆用紙使用) で出品。二名の審査員による合計点数で優秀作品掲載。審査料一、〇二〇円

とくに新鮮な目黒の春野菜を
並べた店には人だかりが出来ていて、
一番採りの筍を売る声が女らしい。

一草の存立あれば水は微妙な波紋を
生ずる、技術は水のように極めて癖の
ない流動体の如く、時に応じて変化
自在でなければならぬ。

課題1 (初段階以上)

一草の存立あれば水は微妙な波紋を生ずる。技術は水のように極めて癖のない流動体の如く、時に応じて変化自在でなければならぬ。
速水御舟のことば

◆注意

- (1) 自分の段級に合った課題を選択。
- (2) ペンまたはボールペン (黒色) を使用のこと。青インクは不可。
- (3) 段級欄は本人が記入 (色は黒) はじめて出品される方は私製の紙 (3×4 cm位) 次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。①硬筆部②支部名または都道府県名③氏名または雅号④新
- (5) 会員は無料・会員外は四六〇円
- (6) 昇試規定は裏表紙を参照の事。

課題2 (初段階以下)

とくに新鮮な目黒の春野菜を並べた店には人だかりが出来ていて、一番採りの筍を売る声が女らしい。

「坂ものがたり」藤原緋沙子